めぐみだより　No.1

令和４年６月

**４・５月の子どもの姿と保育**

うさぎぐみ

進級して2ヶ月が過ぎました。幼稚園で一番大きいクラスになった！と嬉しそうに はりきっている子どもたち。今回は、そんな頑張る姿にフォーカスを当ててお伝えします。

☆４月に野菜の苗(ピーマン、枝豆、きゅうり、トマト)を植えました。

毎日水やりをし、花が咲いたり、背がぐーんと大きくなったり、実が成る様子に気づき、その発見を友だちと共有しながら五感を使って楽しんでいます。初めてきゅうりを収穫した際は、匂い、形、感触を確かめながらスケッチしたり、畑の様子を記憶し、思い出しながら描く姿もみられました。さすが年長さんですね！今後も子どもの発見や対話を広げる工夫をして栽培したいと思います。

☆ミスターの 謎解き宝探しゲーム が大好きです♪

遠足後も「ミスターXいつ来るかな？」「雨だと外で遊べないからミスターX来る気がする(笑)」と心待ちにしています。先日は、自分たちで宝を作って、宝探しコーナーを設置し、未就園児と一緒に遊びました。「どんな宝にしようか？」と考えを巡らせ「キラキラのボール」に始まり「ネックレス」「ブレスレット」「キャンディ」「望遠鏡」など宝作りを楽しんでいました。今後も、試行錯誤しながら遊ぶ姿を大切に見守っていきたいと思います。

☆絵の具遊びをしています。

経験を重ね、絵の具や筆の扱い、パレットの洗い方も♪上手になってきました。はじき絵では、クレヨンが絵の具の水をはじく感覚を知り、白のクレヨンが浮き彫りになる面白さに気づき、のびのび表現していました。これからも、１人ひとりの「なんで？」の気づきや「やってみたい！」に寄り添いながら、保育をしていきたいと思います。



はとぐみ

あっという間に２ヶ月が過ぎました。新学期が始まり環境の変化があるなかでも、子どもたちは すぐにその環境に慣れ友だちや先生との関わりを楽しみながら、安心して過ごすことができていました。

年下である ひよこ組さんと過ごすことで「お兄さんお姉さん」という意識が芽生えているようで、色々な場面で お世話をしてくれることが増えてきました。給食の時には、牛乳がうまく開けられない子に対して「開けてあげるよ！」と言ってくれたり、遊んでいる時には ひよこ組さんに「これ、貸して」と言われると「いいよ！」と すぐに貸してくれる、そんな優しくもあり頼もしい はと組さんの姿が見られました

遊びの中では、それぞれ好きな遊びを見つけ、気の合うお友だちと一緒に仲良く遊んでいます。外遊びでは、虫かごを手に みんなで虫探しに夢中の日々。「生き物には優しくしないと！」という気持ちからか「優しくしてね！」という声も沢山聞こえました。5月の終わり頃には、新しく入園してきたお友だちの名前も覚えて「〇〇ちゃん！〇〇くん！」と呼び合う姿も よく見受けられています。お友だちに名前で呼ばれることが嬉しいようです。

5月には楽しみにしていた遠足がありました。その遠足に向けてダンボールで電車を作り、”遠足ごっこ”をしました。ダンボールに絵の具で色を塗ったり、いろいろな形に切った折り紙を貼ったりして、素敵な電車を沢山つくりました。その中で「切符なら僕が作るよ」と言ってくれる子もいました。自分たちで作った電車に乗り「行ってきまーす！」「誰かお客さん乗りますか？」といった声も聞こえ、また、順番に運転手になって園内を遊びまわる姿も見られました。

未就園児教室の日には、未就園児のお友だちとも一緒に電車に乗って遊びました。遠足に向けての活動が子どもたちの遊びを広げ、友だちとの関わりをもつきっかけになったようです。

これからも子どもたちの成長をみんなで見守りながら笑顔の絶えない楽しい日々を送っていきます。よろしくお願いします。

ひよこぐみ

ドキドキワクワクした入園式から、あっという間に２ヶ月が経ちました。新しい環境、生活、そして気温の変化などなど、

物ともせず！毎日かわいらしさたっぷり、元気いっぱいで過ごしています。

生活の流れも分かってきたようで、「次はお参りだよね？」と言う声があったり、３人の間に仲間意識が芽生えてきているようで、お参りの時間には、誰かいないと呼びに行ってくれることもあります。そのまま一緒に遊びだしてしまうこともしばしばですが。そんななか、保育者（大人）に呼ばれても戻らないのに、お友だちに呼ばれると素直に戻ってくる姿もありました。お友だちの存在って大きいですね。

帰りになると「もうお帰りなの～？」と不満気に言うことも多く、子どもたちが毎日園生活を楽しんでくれていること、嬉しく感じています。

☆虫

園庭などに少しずつ出てきた虫。みんな「見せて見せて」と興味津々です。「お家に帰りたいのかな？」「パパとママに会いたいんだよ」と子どもたち同士で話していることが多くあります。そんななか見つけた黒色とオレンジ色のテントウムシ。黒色と赤色のテントウムシしか見たことがなかったようで、「なんでオレンジなの？みかん食べたのかな？」と、話す姿がとてもかわいかったです。

☆おはよう

登園時、保育者はAちゃんに「おはよう」と声を掛けました。すると、Aちゃんは なかなか挨拶を返せません。その後、　　Bちゃんが登園。さっき言えなかった「おはよう」を、今度はAちゃんがBちゃんに何度も言っています。でもBちゃんも挨拶を返せませんでした。そこにCちゃんが登園。AちゃんとBちゃんは、元気にCちゃんに「おはよう！」　すると、Cちゃんは「おはよう」と返してくれました。なんだかちょっぴり、言われると恥ずかしくなるのですかね。AちゃんもBちゃんもCちゃん　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　も嬉しそうでした。